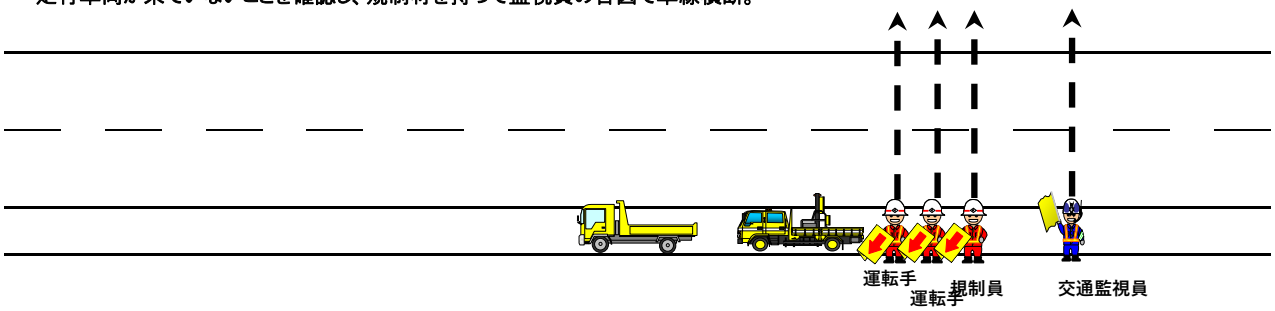
仮テーパー設置作業時のオペレーション(追越車線)

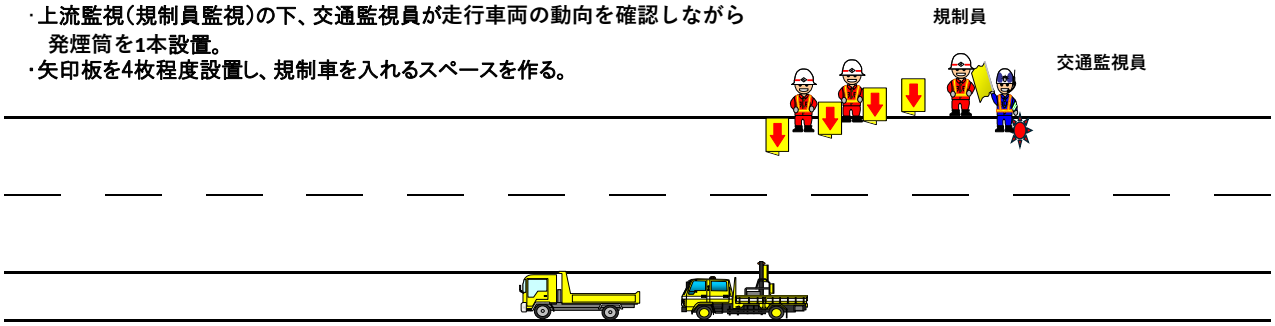
ステップ1　交通監視員・規制員　本線横断

・走行車両が来ていないことを確認し、規制材を持って監視員の合図で車線横断。



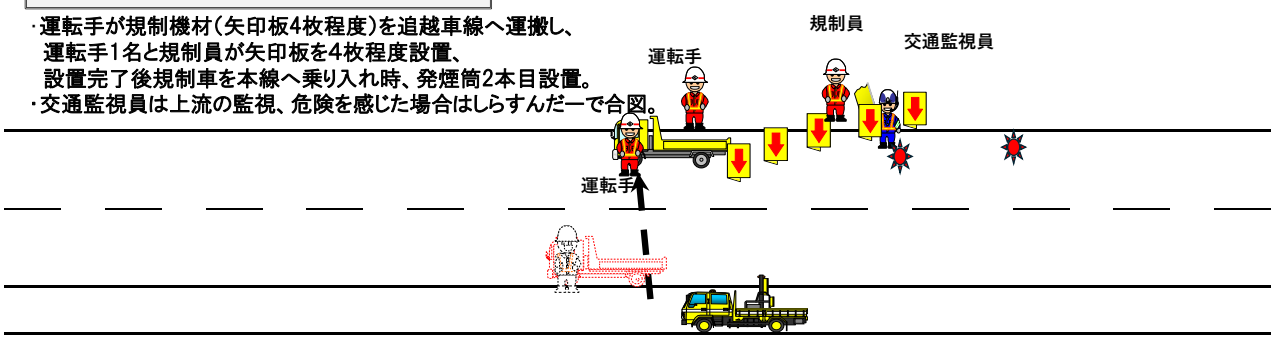
ステップ2　仮テーパー設置・本テーパー設置

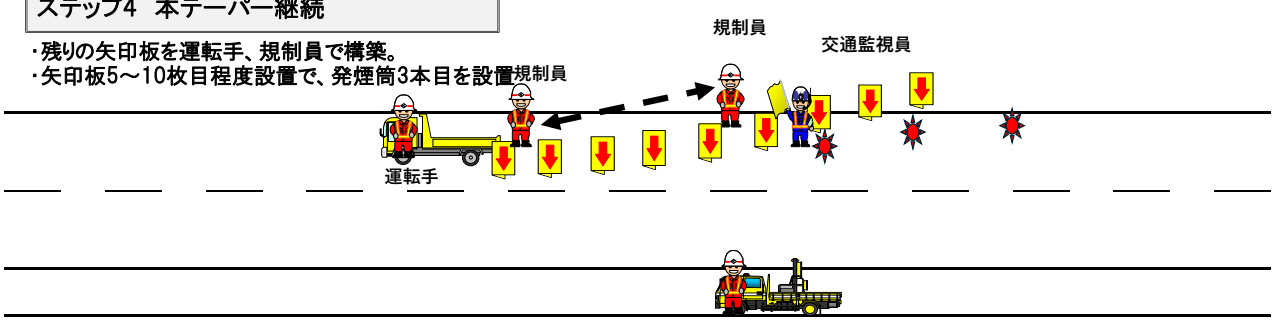
・上流監視(規制員監視)の下、交通監視員が走行車両の動向を確認しながら
　発煙筒を1本設置。
・矢印板を4枚程度設置し、規制車を入れるスペースを作る。



ステップ3　規制車移動、本テーパー継続

・運転手が規制機材(矢印板4枚程度)を追越車線へ運搬し、
　運転手1名と規制員が矢印板を4枚程度設置、
　設置完了後規制車を本線へ乗り入れ時、発煙筒2本目設置。
・交通監視員は上流の監視、危険を感じた場合はしらすんだーで合図。



ステップ4　本テーパー継続

・残りの矢印板を運転手、規制員で構築。
・矢印板5～10枚目程度設置で、発煙筒3本目を設置